	款・項・目	6 · 1 · 1 E	名称 農業委員会費					目の決算額	36.	430, 215	
134	事務事業名称								- 1	,	134
	事業コスト(千円)	33, 625		、件費	24, 476	うち	減価値	賞却費 968]	
事業の	対象(何を、記 農地 目指す成果(ジ		して) ようにした いの か)								
	優良農地が確何	保され、担い	い手への農地集積・	集約な	など農地利	用が促	進さ∤	れています。			
		指標	名		令和5年度	医実績値	/	令和5年度記	十画値	単	鱼位
評価	遊休農地面積					15	/		13. 7 ha		
指標	遊休農地調査済	活動回数				2	/	2 回			
	農地銀行預託	地の利用権語	设定筆数			19	/		7	筆	
	毎月の農園		会及び地区協議会で こめ、委員会内での				を適正に審査	査しま	した。ま	また、	
1	年	度	令和3年度	수	和4年度		令和	15年度			
1	審査件数		526 件		475 (牛		431 件			
実内容										催し	
	妥当性評価	め、その形	会等に関する法律に 所掌事務でもある農	業上0)土地利用	は、市	が実施	近することと	なり	ます。	
事業の	有効性評価		t者、新規就農者等 t農地の確保をする				汉正 9	9-51-4	、り、コ	世仆晨节	い一件川
評価	効率性評価	新型コロナウィルス感染症対策緩和に伴い、先進地視察研修を再開したことによる							つの、補		
						この財源					
事業費	7, 732,	290	国県支出金		地方債	\dashv		その他		一般則	才源
主要事業			2, 364, 552			0		0		5, 36	7, 738

	款・項・目	6 • 1 • 1	目名称	農業委員会費		
134	34 事務事業名称 農業委員会活動指導事業					
	事業コスト(千円)					

利用権設定の状況

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
新規及び更新面積(年度毎)	392, 879 m²	274, 617 m²	364, 070 m²		
累計面積(年度末現在)	1, 508, 935 m²	1, 526, 385 m²	1, 498, 270 m²		

新規農業参入者(初回設定から5年以内)への農地法による条件付貸付け及び利用権設定の状況

年度	2	令和3年度	÷	和4年度	令和5年度		
貸付実人数 面積	責 25 人	72, 671 m ²	29 人	59, 798 m ²	16 人	66, 880 m²	

4 農業委員等(農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員)への能率給の交付 国の農地利用最適化交付金を活用し、活動状況に応じた能率給を交付することにより、 農業委員等による農地利用最適化(担い手への農地の集積・集約、遊休農地の発生防止・ 解消、新規参入の促進)に向けた活動を支援しました。

※国の支援額(100%補助)の増加に合わせて委員の活動量に応じた支給額を増額しました。

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支給額	186,000 円	342,000 円	469,870 円

5 農業委員会活動の活性化に向けた専門知識の向上

目標地図の素案作りを先進的に行っている福井県若狭町農業委員会を訪問し、目標地図の 素案作りや地域の話合いの進め方等について視察を行いました。

6 農業委員等の改選に伴う業務

実施 内容 令和5年7月20日改選により、農業委員等の女性登用率を上昇させることができました。

		改選前女性登用率	改選後女性登用率
農業委員会委員	(定員13名)	15% (女性委員2名)	31% (女性委員4名)
農地利用最適化推進委員	(定員6名)	17% (女性委員1名)	33% (女性委員2名)
全体	(定員19名)	16% (女性委員3名)	32% (女性委員6名)

主要事業No. 175 主要事業No. 175

10年 東政東衆名称 名採か中央工会学市豊	目名称 農業振興費			目の決算額 171,745,71							
135 ┃事務事業名称 多様な担い手育成事業						135					
事業コスト(千円) 19,719 【うち人件費 9,530	うち派	咸価償	却費 390]						
対象(何を、誰を対象として)											
事業の農業後継者・新規就農者・市民											
目的 目指す成果 (対象をどのようにしたいのか)											
農業を支える多様な担い手の確保・育成や担い手への農地集積	が進め	られ	ています。								
指標名	実績値	/ :	令和5年度記	†画値	単	单位					
評価 認定新規就農者数(令和2年度からの累計)	5	/			人						
指標 農地中間管理事業の活用面積	88	/		31 ha							
		/									
1 地域計画の策定(旧人・農地プラン)	. 			3 /W r .	-						
(1) 地域計画の策定に向けて、農業委員会と連携し、北崎地											
(2) 農地集積補助金 2件 / 177,000円 農地集約化のた。 2 若手農業者等への支援	めが正計	际云 /	よこと制助	しまし	, IC o						
(1) 国の新規就農者育成総合対策や事業継承の支援制度を活	£⊞I	新钼	対農老等な	: 確	 	·_					
	事業名 R3 R4 R5										
	<u>+</u> /1, 50	-	0円 1件		5, 000円	1					
	件/952			0件/(
(2) がんばる農業者応援事業補助金 8件 / 2,831,298円	(2) がんばる農業者応援事業補助金 8件 / 2,831,298円										
農業経営を始めて5年未満の農業者等に農業機械の購入	や施設の	の導え	入などを補具	助しま	した。						
(3) ウェルネスバレー地区での農業振興											
ウェルネスバレー健康交流ゾーンに誘致した観光農園の	ウェルネスバレー健康交流ゾーンに誘致した観光農園のPRを支援しました。										
実施 3 多様な担い手の育成											
内容 (1) 農福連携の推進											
	ノウフクマルシェの開催やテグス線の設置による果樹のカラス被害防止対策を農福連携で										
	実施し、福祉施設と農業者のマッチングを図りました。										
	(2) 健耕サポーターの育成 サポーターを草集」、学働カ不足に悩む農業者を支援しました。										
	サポーターを募集し、労働力不足に悩む農業者を支援しました。 R3 R4 R5										
THE TOTAL PROPERTY OF THE PROP)1 J		<u> </u>							
	191人	_									
受入農業者数/登録者数 36戸/152人 36戸/		+	38戸/2 638』	229人							
受入農業者数/登録者数 36戸/152人 36戸/			38戸/2	229人							
受入農業者数/登録者数36戸/152人36戸/7延べ参加者数624人704.			38戸/2	229人							
受入農業者数/登録者数36戸/152人36戸/7延べ参加者数624人7044 農業者への情報発信	人	\ \ \ \	38戸/2 6382	229人	進を						
受入農業者数/登録者数36戸/152人36戸/7延べ参加者数624人7044 農業者への情報発信 (1) スマート農業推進事業成果報告会の開催	人	\\\\\\\\\	38戸/2 6382	229人	進を						
受入農業者数/登録者数36戸/152人36戸/7延べ参加者数624人7044 農業者への情報発信 (1) スマート農業推進事業成果報告会の開催 スマート農業に取り組む若手農業者の成果報告会を開催	人	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	38戸/2 6382	229人	進を						
受入農業者数/登録者数 36戸/152人 36戸/2 延べ参加者数 624人 704. 4 農業者への情報発信 (1) スマート農業推進事業成果報告会の開催 スマート農業に取り組む若手農業者の成果報告会を開催 図りました。 (2) 農業だよりを2回発行し、農業者への情報提供を行いま 悪業者の高齢化や労働力不足により荒廃農地の	人 じた。		38戸/2 638 <i>。</i> ・ト農業の普	229人 人 計及推		\手の育					
受入農業者数/登録者数 36戸/152人 36戸/2 延べ参加者数 624人 704. 4 農業者への情報発信 (1) スマート農業推進事業成果報告会の開催 スマート農業に取り組む若手農業者の成果報告会を開催 図りました。 (2) 農業だよりを2回発行し、農業者への情報提供を行いま	人 じた。		38戸/2 638 <i>。</i> ・ト農業の普	229人 人 計及推		\手の育					
受入農業者数/登録者数 36戸/152人 36戸/2 延べ参加者数 624人 704. 4 農業者への情報発信 (1) スマート農業推進事業成果報告会の開催 スマート農業に取り組む若手農業者の成果報告会を開催 図りました。 (2) 農業だよりを2回発行し、農業者への情報提供を行いま 妥当性評価 農業者の高齢化や労働力不足により荒廃農地の成、確保をすることは、市が実施すべき事業で	人	·懸念 ·手農	38戸/2 638. ト農業の普 される中で	229人 人 手及推注 、多标							
受入農業者数/登録者数 36戸/152人 36戸/2 延べ参加者数 624人 704. 4 農業者への情報発信 (1) スマート農業推進事業成果報告会の開催 スマート農業に取り組む若手農業者の成果報告会を開催 図りました。 (2) 農業だよりを2回発行し、農業者への情報提供を行いま 妥当性評価 農業者の高齢化や労働力不足により荒廃農地の成、確保をすることは、市が実施すべき事業で 東業の 評価 国の制度を活用して新規就農者を支援することで	人 した。 り増加が です。 で有効で	懸念手農。	38戸/2 638 ト ト 農業の普 される中で 業者等の二	229人 人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	集な担い こマッラ	チした支					
受入農業者数/登録者数 36戸/152人 36戸/2 延べ参加者数 624人 704. 4 農業者への情報発信 (1) スマート農業推進事業成果報告会の開催 スマート農業に取り組む若手農業者の成果報告会を開催 図りました。 (2) 農業だよりを2回発行し、農業者への情報提供を行いま 妥当性評価 農業者の高齢化や労働力不足により荒廃農地の成、確保をすることは、市が実施すべき事業で 現の制度を活用して新規就農者を支援することが、発展であることは、多様な担い手を育成する上で 対変性評価 農業者以外の市民力の活用や県農業改良普及課	人 し し し が は が 、 次 数 ま で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	懸念手農。	38戸/2 638 ト ト 農業の普 される中で 業者等の二	229人 人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	集な担い こマッラ	チした支					
受入農業者数/登録者数 36戸/152人 36戸/2 24人 704. 4 農業者への情報発信 (1) スマート農業推進事業成果報告会の開催 スマート農業に取り組む若手農業者の成果報告会を開催 図りました。 (2) 農業だよりを2回発行し、農業者への情報提供を行いま 農業者の高齢化や労働カ不足により荒廃農地の成、確保をすることは、市が実施すべき事業で 現効性評価 関の制度を活用して新規就農者を支援すること 援をすることは、多様な担い手を育成する上で カッ率性評価 農業者以外の市民力の活用や県農業改良普及調 で取り組むことで、事業の効率化を図っていま	人し、というでは、大きなのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	懸念・長で、委員	38戸/2 638 ト ト 農業の普 される中で 業者等の二	229人 人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	集な担い こマッラ	チした支					
受入農業者数/登録者数 36戸/152人 36戸/2 延べ参加者数 624人 704. 4 農業者への情報発信 (1) スマート農業推進事業成果報告会の開催 スマート農業に取り組む若手農業者の成果報告会を開催 図りました。 (2) 農業だよりを2回発行し、農業者への情報提供を行いま 農業者の高齢化や労働力不足により荒廃農地の成、確保をすることは、市が実施すべき事業で オ効性評価 国の制度を活用して新規就農者を支援すること 援をすることは、多様な担い手を育成する上で 援をすることは、多様な担い手を育成する上で カッ率性評価 農業者以外の市民力の活用や県農業改良普及課 て取り組むことで、事業の効率化を図っていま 左の	人 し し し が は が 、 次 数 ま で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	懸念としている。	38戸/2 638 ト ト 農業の普 される中で 業者等の二 会、農協等	229人 人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	策な担し こマッラ 系機関と	チした支					
受入農業者数/登録者数 36戸/152人 36戸/2 延べ参加者数 624人 704. 4 農業者への情報発信 (1) スマート農業推進事業成果報告会の開催 スマート農業に取り組む若手農業者の成果報告会を開催 図りました。 (2) 農業だよりを2回発行し、農業者への情報提供を行いま 農業者の高齢化や労働カ不足により荒廃農地の成、確保をすることは、市が実施すべき事業で 現効性評価 関の制度を活用して新規就農者を支援すること 援をすることは、多様な担い手を育成する上で 機業者以外の市民力の活用や県農業改良普及調 で取り組むことで、事業の効率化を図っていま	人し、というでは、大きなのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	懸念としている。	38戸/2 638 ト ト 農業の普 される中で 業者等の二	229人 人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	集な担い こマッラ	チした支					

	款・項・目	6・1・3 目:	名称 農業振興費			Т	目の決算額	171, 7	45, 718		
136	事務事業名称 宮									136	
	事業コスト(千円)	163, 892	【うち人作	‡費 11,315	うす	ち減価値	賞却費 415		1		
	対象(何を、記	推を対象とし	て)								
事業の	農業者等										
目的	目指す成果(タ	対象をどのよ	うにしたいのか)								
	安定した農業網	経営が営まれ	、地域特性を生かし	た都市近郊農	農業が盛	とんにで	なっています	t.			
評価		指標:	名	令和5年月	度実績値	直/	令和5年度記	計画値	単位	立	
指標	認定農業者数				75	+		66			
	農業総生産				1, 475	/	1	, 895	百万円		
	1 農業者等への支援 農業者等への支援 農業者等への対象を関係しました。また、また、また、また、										
	農業者の健全な農業の発展に寄与するため、大府市営農振興対策協議会を開催しました。また、										
	認定農業者を始めとする農業者への支援により、農業経営の安定と農業生産の向上を図りました。 認定農業者数 R3年度:64人 R4年度:71人 R5年度:75人										
	総疋辰未1	自剱 パッキ	1	後:77人 R3年度:73人 等強化資金利子補給補助金				5	250円		
	(1)農政対策	補助事業	イ 農業経営収入		門口作出	別亚			000円		
			ア 休耕地花いっ		1余				600円		
			イ露地野菜優良			,			000円		
	 (2)園芸農産	対策補助事業	さ					1, 200, 000円			
			工 農畜産物品評	会補助金				100,000円			
			才 環境保全型資	材等購入推進	事業補	助金		985, 075円			
			ア 酪農活性化乳	,用牛導入対策	事業補	助金		575,	000円		
	 (3)畜産対策	姑 助 車 業	イ 酪農活性化乳	,用牛自家育成	事業補	助金		600,	000円		
実施 内容	(0) 田庄为宋	们的学术	ウ 牛海綿状脳症	(BSE) 全頭検	查補助金	È		25,	500円		
			エ 畜産クラスタ	一事業補助金	Ì		11	7, 143,	000円		
	2 米の生産調整										
	(1) 知多地域農業再生協議会への参画 6月5日に書面開催 (2) 転作などの現地確認の実施 7月に実施										
		との現地確認 業振興懇談会		月に実施							
				その郷 大府は	1 組 米 協	ママト-	大府市産業均	医酮 銀言	& 今を10 1	В	
	大府商工会議所、JAあいち知多、げんきの郷、大府市観光協会と大府市産業振興懇談会を10月 3日に開催し、DXの取組やChatGPTの導入・活用等について情報共有や意見交換をしました。										
			援事業の実施						- •		
			営に影響を受けた農	農業者への支援	爰により	、農	業経営の安定	を図り	りました。	5	
	野菜病害虫	虫防除:74件	/ 2,147,306円	肥料価格:	111件	/ 757	7, 946円				
	燃油価格	: 23件 / 2,2	59,068円	配合飼料個	5格:13	3件 /	24, 750, 000	円			
	5 「水源の新	森林の保全・	育成に関する連携協	窟定」の締結							
	木材の利用	用等を促進す	るため、長野県王滝	質村、木曽町と	連携協	定を終	締結しました	٤.			
	妥当性評価	農業者の営 すべき事業	農意欲の増進、農業 です。	経営の安定等	を健全な	:農業の	の発展に寄与	すするた	:め、市 <i>f</i>	が実施	
事業の 評価	有効性評価 農業者への支援は、農業経営の安定と農業生産が向上する上で有効						る上で有効で	 ごす。			
	効率性評価	 手の担い :、事業	手を研究の効果	権保しつつ、 率化を図って	 農業者 こいます	 香、農業す ト。	 者団体				
		<u> </u>			左の財活	原内訴	Į.				
+ * =		<u> </u>					その他	一般財源			
事業費	152, 098	, 872				2	9, 931, 548				
			117, 148, 250		0	(基金	29, 914, 320				

3	137									
事業コスト(干円) 8,328										
対象 (何を、誰を対象として) 市民、農業者 目指す成果 (対象をどのようにしたいのか) 付加価値の高い農畜産物のPRや市民と農業者の交流を通して、地産地消が進んでいます。 指標名 令和5年度実績値 / 令和5年度計画値 単産地消に関する講座等の開催数 12 / 9 回 総合化事業計画の認定数 (令和2年度から累計) 0 / 2 件 1 児童農業体験活動の実施 (小学校9校) 児童に農業への理解や興味を持ってもらうため、児童農業体験活動を推進しました。 2 地元農畜産物のPR (1) キッズ野菜ソムリエの育成 キッズ野菜ソムリエ育成講座を開催し、新たに25名の小学生が日本野菜ソムリエ協会から キッズ野菜ソムリエ自成講座を開催し、新たに25名の小学生が日本野菜ソムリエ協会から キッズ野菜ソムリエに任命されました。 (2) 農畜産物直売所マップ等の配布 大府の直売所情報を市内外に幅広くPRし、地産地消を推進しました。 (3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。	107									
事業の目的 市民、農業者 目指す成果(対象をどのようにしたいのか) 付加価値の高い農畜産物のPRや市民と農業者の交流を通して、地産地消が進んでいます。										
目指す成果 (対象をどのようにしたいのか) 付加価値の高い農畜産物のPRや市民と農業者の交流を通して、地産地消が進んでいます。	732 (132) 122/32/2017									
付加価値の高い農畜産物のPRや市民と農業者の交流を通して、地産地消が進んでいます。 指標名										
指標名										
押価 指標 地産地消に関する講座等の開催数	 単位									
指標 総合化事業計画の認定数 (令和2年度から累計) 0 / 2 件 1 児童農業体験活動の実施 (小学校9校) 児童に農業への理解や興味を持ってもらうため、児童農業体験活動を推進しました。 2 地元農畜産物のPR (1) キッズ野菜ソムリエの育成 キッズ野菜ソムリエ育成講座を開催し、新たに25名の小学生が日本野菜ソムリエ協会からキッズ野菜ソムリエに任命されました。 (2) 農畜産物直売所マップ等の配布 大府の直売所情報を市内外に幅広くPRし、地産地消を推進しました。 (3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。	—									
1 児童農業体験活動の実施(小学校9校) 児童に農業への理解や興味を持ってもらうため、児童農業体験活動を推進しました。 2 地元農畜産物のPR (1) キッズ野菜ソムリエの育成 キッズ野菜ソムリエ育成講座を開催し、新たに25名の小学生が日本野菜ソムリエ協会からキッズ野菜ソムリエに任命されました。 (2) 農畜産物直売所マップ等の配布 大府の直売所情報を市内外に幅広くPRし、地産地消を推進しました。 (3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。										
児童に農業への理解や興味を持ってもらうため、児童農業体験活動を推進しました。 2 地元農畜産物のPR (1) キッズ野菜ソムリエの育成 キッズ野菜ソムリエ育成講座を開催し、新たに25名の小学生が日本野菜ソムリエ協会から キッズ野菜ソムリエに任命されました。 (2) 農畜産物直売所マップ等の配布 大府の直売所情報を市内外に幅広くPRし、地産地消を推進しました。 (3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。										
2 地元農畜産物のPR (1) キッズ野菜ソムリエの育成 キッズ野菜ソムリエ育成講座を開催し、新たに25名の小学生が日本野菜ソムリエ協会から キッズ野菜ソムリエに任命されました。 (2) 農畜産物直売所マップ等の配布 大府の直売所情報を市内外に幅広くPRし、地産地消を推進しました。 (3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。										
2 地元農畜産物のPR (1) キッズ野菜ソムリエの育成 キッズ野菜ソムリエ育成講座を開催し、新たに25名の小学生が日本野菜ソムリエ協会から キッズ野菜ソムリエに任命されました。 (2) 農畜産物直売所マップ等の配布 大府の直売所情報を市内外に幅広くPRし、地産地消を推進しました。 (3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。										
キッズ野菜ソムリエ育成講座を開催し、新たに25名の小学生が日本野菜ソムリエ協会からキッズ野菜ソムリエに任命されました。 (2) 農畜産物直売所マップ等の配布 大府の直売所情報を市内外に幅広くPRし、地産地消を推進しました。 (3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。										
キッズ野菜ソムリエ育成講座を開催し、新たに25名の小学生が日本野菜ソムリエ協会からキッズ野菜ソムリエに任命されました。 (2) 農畜産物直売所マップ等の配布 大府の直売所情報を市内外に幅広くPRし、地産地消を推進しました。 (3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。										
(2) 農畜産物直売所マップ等の配布 大府の直売所情報を市内外に幅広くPRし、地産地消を推進しました。 (3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。										
大府の直売所情報を市内外に幅広くPRし、地産地消を推進しました。 (3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。										
(3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。										
(3) 出前講座の実施 愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。										
	愛知用水土地改良区と連携して、市内小学校6校で出前講座を実施しました。									
	(4) 農作業体験講座の実施									
公民館と連携して、小学生の親子を対象に2回開催しました。										
(5) 販路拡大事業の推進										
8月5日に星が丘テラスで大府のぶどうを始めとした農産物PR販売を実施しました。										
(6) 伝統野菜の保存・普及										
┃	(の) 伝統野菜の保行・自及 伝統野菜を保存・普及するため、新たに1名の農業者が伝統野菜の栽培を始めました。また									
市民向けの講座を3回開催するとともに、保育園・学校給食での使用により、広く伝統野菜の										
情報発信をしました。										
(7) 学校給食での有機農産物の活用										
市内で採れた有機栽培の米とさつまいもを学校給食で各2回提供し、地産地消と食育の推進										
を図りました。										
3 農山漁村発イノベーションの推進										
ウェルネスバレー地区健康交流ゾーンに誘致した観光農園の開園に向けて、関係機関との										
調整に対して農業者を支援しました。										
安当性評価 地元の農産物の情報発信を積極的に行い、地産地消を推進することは、市が実施で	すべき事									

事業の										
評価 評価 する上で有効です。	1.1 C.1EVE									
	とで事業									
の効率化を図っています。										
左の財源内訳										
国県支出金 地方債 その他 一般財										
3, 962, 206	才源									
0 0 488,000 3,47 主要重要No. 1.7.6										

	款・項・目	6 · 1 · 3	目名称 農業振興費		Т	目の決算額	171,	745, 718		
138			或整備推進事業				,	,	138	
	事業コスト(千円)	10, 935			減価	 償却費 195]		
	対象(何を、	誰を対象と	して)							
事業の	農地									
目的	目指す成果(対象をどの。	ようにしたいのか)							
	農業振興地域	整備計画を領	策定し、農業振興地域	における農地の適正	な管理	理が行われて	ていま	す。		
		指標	票名	令和5年度実績値	/	令和5年度	計画値	単	单位	
評価	農用地区域面	積		769	/	770		ha		
指標	農振除外件数			18	/		22	件		
					/					
実内施容	1 農業振興地域整備計画及び土地利用計画との整合性を図りながら、優良農地の確保を図りました。また、農振除外の案件については慎重に審査し、県との協議を経て農業振興地域整備計画の変更を行いました。 2 農業振興地域整備計画の全体見直し概ね5年ごとに行う、農業振興地域整備計画の定期的な変更(全体見直し)を令和6年度に行うため、基礎調査を実施しました。基礎調査の実施(令和5年度)地域概要調査、農家意向調査・集計事業費 5,940,000円									
	妥当性評価	優良農地のす。	の確保のため、農業振	興地域の整備に関す	る法律	津に基づき、	市が ⁻	すべき	事業で	
事業の 評価	有効性評価	市民の二一で有効です	ーズ等に応えながら、 す。	必要最低限の農振除の	外に旨	留めており、	農地	の保全る	を図る上	
	効率性評価		等の把握を行うことに 率的に進めました。 -				内な変	更(全体	本見直	
			-	左の財源	内訴					
事業費			国県支出金	地方債		その他		一般則	才源	
八八尺	5, 944,	, 560	0	0		C)	5, 94	14, 560	

	款・項・目	6・1・4 目	名称 農業環境整備費			目の決算額	3, 95	59, 462			
139	事務事業名称								139		
	事業コスト(千円)	8, 325	【うち人作	‡費 4,170 う	ち減価値	 賞却費 171]			
	対象(何を、	誰を対象とし	(て)						$\overline{}$		
	農業者										
事業の 目的	目指す成果(対象をどのよ	こうにしたいのか)								
	農作物への有	害鳥獣の被害		f生の改善を支援し、	農業	者が安定して	経営で	ごきる 。	ように		
	環境を整備し	ます。									
		指標	名	令和5年度実績	直/	令和5年度計	画値	耳	单位		
評価	有害鳥獸捕獲	数		206	1		130	匹			
指標	家畜伝染病防	疫研修会(片	宁内)	1	/		1 [□			
					/						
	1 大府市鳥	獣被害防止計	†画の推進								
	(1) カラス	の駆除									
	市内3九	か所にカラス	捕獲檻を設置し、農	作物に被害を与える	カラス	の駆除を実施	をしま	した。			
	また、鷹	匠によるカラ	スの追い払いと効果	具の持続性の検証を 行	ういま し	した。					
	(2) 捕獲箱等の貸出 捕獲箱貸出し件数 10件										
ハクビシン等の獣害を受けている農業者に捕獲箱等を貸し出しました。											
	(3) 大府市	鳥獣被害防山	上対策協議会等の意見	見を聞きながら、大阪	市島	獣被害防止計	画の見	直直しる	<u>*</u>		
	行いました。										
	2 鳥獣被害防止対策補助										
	販売を目的とする農業者による鳥獣被害防止資材(防鳥網、テグス及び電気柵)の設置に係る										
	経費及び鳥獣の処分費の一部を支援し、農業経営の安定を図りました。										
実施	申請件数 R3年度: 3件 / 142, 466円 R4年度: 4件 / 109, 196円 R5年度: 4件 / 156, 657円										
内容	3 畜産環境衛生の向上										
	(1) 臭気対策に取り組む畜舎において、県等と連携し、畜舎の臭気状況の確認と指導を行いました。										
	(2) 周辺の生活環境との調和を図った畜産経営を促進するため、畜産農家が実施する臭気対策を										
	支援しました。										
	畜産環境対策推進事業費補助金 R4年度:4件 / 895,932円 R5年度:4件 / 1,319,680円										
	4 家畜伝染病への備え										
	(1) 庁内研修会を10月31日に開催しました。 (2) 医熱ロクチン接種の悪田の一部を支援し、実際に決定予防を図りました。										
	(2) 豚熱ワクチン接種の費用の一部を支援し、家畜伝染病予防を図りました。 申請供料、P5年度:2件 / 72 330円										
	申請件数 R5年度:2件 / 72,330円										
		農業者が劣		 遺传を整備することに	= ====================================	業振興を図る	ために	市#	が実施す		
	妥当性評価 	べき事業で		(-)(CTE/M) 2 O C C (c	·	トラントを	,_0,10	- , , , , ,	, <u>"</u> """		
事業の	± ±1 t# == *	有害鳥獣の)駆除や畜産の環境律		ー で で で で	 定化や周辺環	境の改	 (善を(s	型るため		
評価	有効性評価	に有効です			10,2,		-56 42 42	, , , ,	3 0 /200		
	± ± ± ++ == /=	農業者、県			T及びり	 県農業総合試	験場と	連携し	 _て農業		
	効率性評価		進めることにより、								
				左の財	源内訴	1					
事業費			国県支出金	地方債		その他		一般則	才源		
尹禾貝	3, 959	, 462									
			0	0		0		3, 95	9, 462		

主要事業No. 174 主要事業No. 174

140		款・項・目	6・1・5 目	名称 農地費		Т	目の決算額	220, (032, 361				
# 対象 (何を、誰を対象として) 日報	140	事務事業名称								140			
# 東州施設 (橋水機、農業用ため池、用排水路等) 目指す成果 (対象をどのようにしたいのか) 安定した都市近郊農業の経営が可能となるように、農業生産基盤が適切に管理されています。 指揮名 常計ため池の耐震対策箇所数 7 / 6 箇所 察計水辺環境悪態値箇所数 4 / 4 箇所 多面的機能保金活動組織数 4 / 4 箇所 9 条 第 4 / 7 4 箇所 9 条 第 5 年 5 年 5 年 5 年 5 年 5 年 5 年 5 年 5 年 5		事業コスト(千円)	88, 680	【うち人件	<u>‡費 14, 296</u> う	ち減価	償却費 17,30	64	1				
目前す成果 (対象をどのようにしたいのか) 安定した都市近郊農業の経営が可能となるように、農業生産基盤が適切に管理されています。		対象(何を、	誰を対象とし	,T)									
目的 目指す成果 (対象をどのようにしたいのか) 安定した都市近郊農業の経営が可能となるように、農業生産基盤が適切に管理されています。 お福名	事業の	農業用施設(揚水機、農業	賃用ため池、用排水路	等)								
指標名			対象をどのよ	こうにしたいのか)									
評価 指標 累計水辺環境再整備箇所数 4 4 6 箇所 多面的機能保全活動組織数 4 7 4 箇所 多面的機能保全活動組織数 4 7 4 箇所 9 面的機能保全活動組織数 4 7 4 団体 1 防災 4 基本 1 1 50 数 4 4 1 団体 1 1 50 数 4 4 1 5 1 5 2 5 4 5 1 5 2 5 4 5 1 5 2 5 5 6 1 3 3 5 2 5 6 1 3 3 5 2 5 6 1 3 3 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 2 1 千 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 1 5 2 5 6 1 3 3 5 2 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5		安定した都市	近郊農業の紹	怪営が可能となるよう	に、農業生産基盤な	が適切	に管理されて	ていま	す。				
### ### ### ### ### ### ### ###			指標	名	令和5年度実績·	恒 /	令和5年度	計画値	単	鱼位			
************************************		累計ため池の	耐震対策箇所	f数		7 /		6	箇所				
1 防災ダム事業の実施 (県営事業) (1) 奥池 斜極・底極管の耐震対策工事を実施しました。	指標	累計水辺環境	再整備箇所数	Ż	4	1 /		4	箇所				
(1) 奥池 斜極・底極管の耐震対策工事を実施しました。		多面的機能保証	全活動組織数	Ż	4	1 /		4	団体				
令和5年度工事負担金 11,499千円×11%=1,265千円 (工期 令和3年度~令和5年度) (2) 口無池 防災・減災対策工事を実施しました。		1 防災ダム	事業の実施	(県営事業)									
(2) 口無池 防災・減災対策工事を実施しました。		(1) 奥池 🔅	斜樋・底樋管	の耐震対策工事を実	態施しました。								
令和5年度工事負担金 8.829千円×1196=971千円(工期 令和4年度~令和7年度) 2 水環境整備事業大府地区の実施(県営事業)(対象施設:北崎大池、星名池、白魦池、奥池) 奥池のふれあいデッキ及び遊歩道の改修工事を実施しました。 令和5年度工事負担金 27.999千円×2596=7,000千円(工期 令和元年度~令和5年度) 3 特定農業用管水路特別対策事業大府機根地区の実施(県営事業) 模根工区の農水管(石綿管)の改修工事を実施しました。 令和5年度工事負担金 なし(県の緑越工事にて実施)(工期 令和元年度~令和5年度) 4 農業用施設整備事業の実施 白魦池照明施設設置工事を実施しました。 事業費 21.237千円(県補助金 5,000千円) 5 単独土地改良事業の実施 辰池の転落防止柵改修工事を実施しました。 令和5年度事業費 24.221千円(県補助金5596 13,321千円)(工期 令和5年度~令和6年度) 6 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円(負担割合:国5096県2596市2596) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×2596=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 妥当性評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施 すべき事業です。 有効性評価 関本等を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を 図ることができました。 カ事性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進 めることができました。 左の財源内訳 国具支出金 地方債 その他 一般財源													
2 水環境整備事業大府地区の実施(県営事業)(対象施設:北崎大池、星名池、白参池、奥池) 奥池のふれあいデッキ及び遊歩道の改修工事を実施しました。 令和5年度工事負担金 27,999千円×25%=7,000千円(工期 令和元年度~令和5年度) 3 特定農業用管水路特別対策事業大府横根地区の実施(県営事業) 横根工区の農水管(石綿管)の改修工事を実施しました。 令和5年度工事負担金 なし(県の繰越工事にて実施)(工期 令和元年度~令和5年度) 4 農業用施設整備事業の実施 白紗池照明施設設置工事を実施しました。 事業費 21,237千円(県補助金 5,000千円) 5 単独土地改良事業の実施 辰池の転落防止柵改修工事を実施しました。 令和5年度事業費 24,221千円(県補助金55% 13,321千円)(工期 令和5年度~令和6年度) 6 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県 とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円(負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 妥当性評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施 すべき事業です。 有効性評価 関営事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を 図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進 あることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源		(2) 口無池 防災・減災対策工事を実施しました。											
奥池のふれあいデッキ及び遊歩道の改修工事を実施しました。 令和5年度工事負担金 27,999千円×25%=7,000千円(工期 令和元年度~令和5年度) 3 特定農業用管水路特別対策事業大府模根地区の実施(県営事業)模棋工区の農水管(石綿管)の改修工事を実施しました。 令和5年度工事負担金 なし(県の緑越工事にて実施)(工期 令和元年度~令和5年度) 4 農業用施設整備事業の実施 白紗池照明施設設置工事を実施しました。 事業費 21,237千円(県補助金 5,000千円) 5 単独土地改良事業の実施 辰池の転落防止柵改修工事を実施しました。 令和5年度事業費 24,221千円(県補助金55% 13,321千円)(工期 令和5年度~令和6年度) 6 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円(負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 要当性評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施すべき事業です。 有効性評価 関心の名にができました。 効率性評価 関心の名にができました。 対応できました。 をの財源内訳 国県 9の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 をの財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源		令和5年度工事負担金 8,829千円×11%=971千円(工期 令和4年度~令和7年度)											
令和5年度工事負担金 27,999千円×25%=7,000千円 (工期 令和元年度~令和5年度) 3 特定農業用管水路特別対策事業大府積根地区の実施(県営事業) 模根工区の農水管(石綿管)の改修工事を実施しました。 令和5年度工事負担金 なし(県の緑越工事にて実施)(工期 令和元年度~令和5年度) 4 農業用施設整備事業の実施 白勢池照明施設設置工事を実施しました。 事業費 21,237千円(県補助金 5,000千円) 5 単独土地改良事業の実施 辰池の転落防止柵改修工事を実施しました。 令和5年度事業費 24,221千円(県補助金55% 13,321千円)(工期 令和5年度~令和6年度) 6 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円(負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 妥当性評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施すべき事業です。 東漢の評価 関名ことができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源		2 水環境整備事業大府地区の実施(県営事業)(対象施設:北崎大池、星名池、白魦池、奥池)											
3 特定農業用管水路特別対策事業大府積根地区の実施(県営事業) 横根工区の農水管(石綿管)の改修工事を実施しました。 令和5年度工事負担金 なし(県の繰越工事にて実施)(工期 令和元年度~令和5年度) 4 農業用施設整備事業の実施 白魦池照明施設設置工事を実施しました。 事業費 21,237千円(県補助金 5,000千円) 5 単独土地改良事業の実施 辰池の転落防止柵改修工事を実施しました。 令和5年度事業費 24,221千円(県補助金55% 13,321千円)(工期 令和5年度~令和6年度) 6 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県 とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円(負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 要当性評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施 すべき事業です。 有効性評価 関当事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を 図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進 めることができました。 本の財源内訳													
横根工区の農水管(石綿管)の改修工事を実施しました。 令和5年度工事負担金 なし(県の繰越工事にて実施)(工期 令和元年度~令和5年度) 4 農業用施設整備事業の実施 白紗池照明施設設置工事を実施しました。 事業費 21,237千円(県補助金 5,000千円) 5 単独土地改良事業の実施 辰池の転落防止柵改修工事を実施しました。 令和5年度事業費 24,221千円(県補助金55% 13,321千円)(工期 令和5年度~令和6年度) 6 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円(負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 事業の 育価 「関盟事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源		令和5年度	医工事負担金	27,999千円×25%:	=7,000千円(工期	令和:	元年度~令和	和5年度	Ę)				
令和5年度工事負担金 なし(県の繰越工事にて実施)(工期 令和元年度~令和5年度) 4 農業用施設整備事業の実施 白紗池照明施設設置工事を実施しました。 事業費 21,237千円(県補助金 5,000千円) 5 単独土地改良事業の実施 辰池の転落防止柵改修工事を実施しました。 令和5年度事業費 24,221千円(県補助金55% 13,321千円)(工期 令和5年度~令和6年度) 6 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円 (負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 要当性評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施すべき事業です。 有効性評価 関のることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源													
### 24 農業用施設整備事業の実施 白魦池照明施設設置工事を実施しました。 事業費 21,237千円(県補助金 5,000千円) 単独土地改良事業の実施													
実施 内容													
下書業費 21,237千円 (県補助金 5,000千円) 1 単独土地改良事業の実施													
単独土地改良事業の実施 辰池の転落防止柵改修工事を実施しました。 令和5年度事業費 24、221千円(県補助金55% 13、321千円)(工期 令和5年度~令和6年度) 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県 とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6、886千円(負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6、886千円×25%=1、722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域													
展池の転落防止柵改修工事を実施しました。 令和5年度事業費 24,221千円 (県補助金55% 13,321千円) (工期 令和5年度~令和6年度) 6 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県 とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円 (負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 事業の 評価	内谷												
令和5年度事業費 24,221千円(県補助金55% 13,321千円)(工期 令和5年度~令和6年度) 6 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県 とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円(負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 事業の 評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施すべき事業です。 有効性評価 関、農業等を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源													
6 多面的機能支払交付金事業の実施 農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、市域の共同活動に係る支援を国、県 とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円(負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 妥当性評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施すべき事業です。 有効性評価 関当事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源													
# とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円 (負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 要当性評価													
とともに交付金事業として実施しました。 (1) 事業費 6,886千円 (負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 要当性評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施すべき事業です。 有効性評価 関営事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源													
(1) 事業費 6,886千円 (負担割合:国50%県25%市25%) (2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 要当性評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施すべき事業です。 有効性評価 関ることができました。 対率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源 114,174,675													
(2) 令和5年度負担額 6,886千円×25%=1,722千円 (3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域 要当性評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施すべき事業です。 有効性評価 県営事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源													
(3) 活動組織 北崎地域、奥池地域、神様池地区、横根地域													
事業の評価 農業用施設の整備は、農業生産基盤の保全や都市近郊農業の活性化を図るため、市が実施すべき事業です。 有効性評価 県営事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 事業費 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源													
事業の 評価 有効性評価 県営事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 本の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源 114, 174, 675 114, 174, 675			中以 イレドリャビュラ	、关心地线、竹桃	5.地区、1页1区地域								
事業の 評価 有効性評価 県営事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 本の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源 114, 174, 675 114, 174, 675													
事業の 評価 有効性評価 県営事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 本の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源 114, 174, 675 114, 174, 675													
事業の 評価 有効性評価 県営事業や単独土地改良事業を実施することで、効果的に農業生産基盤の整備及び保全を図ることができました。 効率性評価 国、県の補助金を活用した事業を実施することにより、計画的に農業生産基盤の整備を進めることができました。 本の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源 114, 174, 675 114, 174, 675			農業田協設	の整備は 農業生産	其般の保全や新市は	亦書	業の活性化を	・図ス を	t-め =	おが宝施			
		妥当性評価			を置いば子 に削り	エント反こ	****	<u>. 6. 67 1</u>	_	17. Z //E			
	事業の			が 単独十地改良事業を	・宝施することで 🌣	1里的1	- 農業生産事	非般の	整備及7	【保仝を			
対学性評価 めることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源 114, 174, 675 114, 174, 675		│ 有効性評価 │			天池 すること こ、ス	וניואלי	C 辰 木 工 庄 2	を皿り	正洲人	, W T G			
対学性評価 めることができました。 左の財源内訳 国県支出金 地方債 その他 一般財源 114, 174, 675 114, 174, 675			国、県の補			- U :	計画的に農業	上	基盤の製	を備を進			
事業費 114, 174, 675 国県支出金 地方債 その他 一般財源		効率性評価					— – //22		_ m. •/ I	_			
事業費 114, 174, 675					左の財	源内部	₹						
114, 1/4, 6/5	車柴串			国県支出金	地方債		その他		一般則	才源			
25, 343, 500 0 20, 000 88, 811, 175	●未貨	114, 174	1, 675										
				25, 343, 500	0		20, 000)	88, 81	1, 175			